令和7年度 大津市社会福祉審議会（会議結果）

○日時 令和7年4月21日（月）14：00～14：30

○場所 市役所 新館7階 大会議室

○出席者 61名

委員39名（8名欠席）

事務局（市長含む）22名

○審議会結果

1 開会

2 委員紹介

令和6年4月25日の社会福祉審議会以降に就任された委員を紹介

※他の委員については委員名簿をもって紹介

3 委嘱状交付

本年4月に就任された委員に対し委嘱状を交付

4 市長挨拶

佐藤市長から挨拶

5 事務局職員紹介

事務局名簿をもって紹介

6 議事

【以下、議事概要】

（1）社会福祉審議会の公開について

・公開〔傍聴者1名、記者2名〕

（2）令和6年度の各専門分科会の審議結果について

① 民生委員審査専門分科会報告	服部委員
② 障害者福祉専門分科会報告	中崎委員
③ 児童福祉専門分科会報告	土田委員
④ 高齢者福祉専門分科会報告	川橋委員
⑤ 地域福祉専門分科会報告	南委員

- ・⑤地域福祉専門分科会報告について、委員より質問があった

委員：令和6年4月25日に開催された地域福祉専門分科会において、「自治会に頼っているだけではよくない。福祉として新たな仕組みや組織が必要ではないか。」という意見が出たとのことだが、自治会に頼ること以外に、大津市として何か考えておられるのか。また、自治会の加入率低下を防ぐために、何か策は考えておられるのか。

事務局：自治会の加入率については、自治協働課を含め課題としているところである。第4次大津市地域福祉計画において、ボランティアやNPO等といった方々が新たに参加できるような仕組みを作っていきたいと考えている。

委員：自治協働課と連携し、自治会の良さや重要性を広報等で周知することで、自治会の存在をアピールしてほしい。

事務局：自治会加入率の推進に繋がるように、自治協働課にもご意見を共有する。

(3) 令和6年度に審議し、策定した計画について

- ・大津市こども・若者支援計画

若林こども・若者政策課長から報告

【閉 会】